

精神科

研修の概要

精神科は、うつ病や双極症、統合失調症など様々な精神疾患を有する患者さんに対応する診療科です。患者さんの訴えを傾聴しつつ、頭の中では外因性→内因性→心因性の図式に載せてこれまでの経過や症状、家庭や学校・職場における適応状態を考慮しつつ、診断的にざっくりと見当をつけます。その上で、所定の診断基準を参照して診断し、薬物療法や精神療法を用いて治療します。

習得できる知識や

手技

- うつ病や双極症、統合失調症、不安症、認知症など代表的な精神疾患を経験できる。
- 外来新患の予診を経験できる。また、本診で外来主治医の診察に陪席し、薬物療法や精神療法について学ぶことが出来る。
- リエゾンチームや緩和ケアチームのカンファレンス・回診に参加し、精神科と身体科の連携を経験できる。特にリエゾンチームに参加することで、不眠症やせん妄に対する薬物療法を学ぶことが出来る。
- 精神科医と共に、救命救急センターに運ばれてくる急性期の精神疾患（自殺企図など）を診察・治療できる。
- 難治性精神疾患に対する修正型電気けいれん療法やクロザピン治療など、高度な治療を経験できる。
- 希望者は、復職支援のためのリハビリテーション「リワーク」に参加し、うつ病や双極症によって休職された方が、どのように復職することが出来るようになるか、経験することが出来る。

週間スケジュール

月	火	水	木	金
午前中：外来予診	午前中：病棟業務	午前中：病棟業務	午前中：外来予診	午前中：外来予診
15時～教授回診	14時～緩和ケアチーム回診	13時～入院作業療法	13時30分～リエゾンチーム回診 16時～抄読会	午後：病棟業務

HP アドレス

<https://www.oita-u-psy.jp/>

連絡先(担当者)

医局長：平川 博文 hira-hiro@oita-u.ac.jp

【写真】



病棟ダイニング



病棟中庭